

■米国：原油輸出を解禁する法案を提出する予定

2015年4月20日現地報道によれば、米上院エネルギー・天然資源委員会委員長リサ・マコウスキー（共和党・アラスカ州）上院議員は、ヒューストンで行われた石油業界幹部の世界最大の年次集会である CERAWEEK 会議で、40年間禁止されていた米国の原油輸出を認める法案を今年議会に上程することを明らかにした。現在原油は、カナダへは輸出されているが、上院議員は、メキシコとイタリア、オランダ、ポーランドなどの NATO 同盟国、日本、韓国、インドなどのアジアの貿易相手国への輸出を許可する提案をしている。民主党と環境保護者は、禁油をそのままにしておきたいとの立場にある。彼らは原油輸出を解禁することは大幅に国内エネルギー価格を上昇させるか、石油需要の増大を誘発する可能性があることを恐れている。